

特集

# 姿を現す新幹線全線

くまもとの未来  
いまここに!

新幹線くまもと創りプロジェクト

平成二十三年春に迫った九州新幹線の全線開業。

県では、この絶好の機会を生かしていきたいと思っております。そのために、熊本の豊かな自然や景観、多様な文化・歴史、多彩な農林水産物など、その魅力に磨きをかける必要があります。今、産業振興やまちづくりに向け、全線開業の効果を最大限に発揮できるよう、県民の皆さんと力を合わせて取り組みを進めています。

## 知事室から



熊本県知事 潮谷義子

七月六日からの梅雨前線豪雨と台風四号は、本県に多大な被害をもたらしました。亡くなられた方のご冥福をお祈りしますとともに、被害を受けられた皆様にご心からお見舞いを申し上げます。

さて、百年に一度のビッグチャンス、九州新幹線の全線開業まで、あと四年を切りました。その鼓動は確実に聞こえてきており、既に、新幹線熊本駅と新玉名(仮称)駅の二つの新しい駅舎デザインも発表されています。また、南北に連なる新幹線に併せ、横軸となる熊本天草幹線道路の一部がまもなく開通するとともに、九州横断自動車道延岡線の整備促進に向けた取り組みも進められています。さらに、南阿蘇地域では、DMV(デュアルモード・ビークル)の導入に向けた実験も始まります。

全線開業を待ち望む県民の皆様の声も、各地に響いています。国指定史跡「鞠智きくち」城跡」の国営公園化を目指した取り組みなど、熊本の魅力を最大限に発揮する「新幹線くまもと創り」は着々と進んでいます。さらに、この大きなうねりを関西・中国地方に向けて発信し熊本をどんどん売り込んでいく、「KANSAI(かんさい)戦略」を練り上げているところです。

これからも、全線開業に向け「元気で明るい熊本づくり」に全力で取り組んで参りますので、皆様のご協力をお願いいたします。また、新幹線に関してご質問などございましたら、いつでもお寄せください。

## 着々と進む新駅周辺の整備

新幹線新玉名(仮称) 駅舎デザイン



新玉名(仮称)駅周辺では、県北の拠点都市を目指し、インフラの整備とともに、熊本市や福岡都市圏への通勤通学圏内という利点を生かし、定住化構想を進めています。

在来線熊本駅舎 デザインスケッチ (安藤忠雄氏)



新幹線熊本駅舎デザイン(現熊本駅西側)

県の玄関口である熊本駅周辺では、交流、情報発信などの拠点となる基盤整備を着々と進めています。



県道28号



俵山トンネル (西原村・南阿蘇村)

九州横断自動車道延岡線

中九州横断道路

進む高架橋工事(宇土市)



新幹線の整備とともに、横軸となる道路の整備や街の魅力づくりも進んでいます。

既に新幹線の運行が始まっている新八代駅、新水俣駅周辺では、さらなる魅力アップや、個性豊かな居住空間づくりを進めています。

新八代駅



新水俣駅



松島有料道路



熊本天草 幹線道路

- 1 2 3 特集/姿を現す新幹線全線
- 4 5 <コラため情報> メタボリックシンドローム予防対策 今こそ、真剣に取り組みませんか
- 6 7 お知らせ・は〜い! 県議会・来て見てだより
- 8 新幹線くまもと創(づ)り・「分権」と「道州制」について激論

主な記事